

## I. 広東省

### 1. 人事異動

●先頃、陳如桂・広州市党副書記が中山市党書記に就任（9月3日付『南方日報』）。

### 2. 胡春華・省党書記による「両学一做」学習教育の講義

●中央・省党委員会の段取りに基づき、29日午前、胡春華・省党書記が省直屬組織の副庁級以上の党員幹部に向けて、「両学一做」学習教育を主題とする講義を行い、共産党員に相応しい党員となり、先鋒として模範的な役割を果たすよう強調（8月30日付『南方日報』）。

### 3. 深圳市と北京大学が覚書に署名し、胡春華・省党書記等が署名式に出席

●29日午前、深圳市政府と北京大学が覚書に署名し、深圳市に北京大学の大学院キャンパスを建設することとなった。胡春華・省党書記、馬興瑞・深圳市党書記、朱善璐・北京大学党書記、許勤・深圳市長、林建華・北京大学総長が署名式に出席（8月30日付『南方日報』）。

### 4. 省人代常務委員会党組織拡大会議の開催

●29日午後、黄龍雲・省人代常務委員会主任主宰の上記会議が開催され、胡春華・省党書記が「三紀」トレーニング・コースの開講式で述べた講話の精神を伝達・学習（8月30日付『南方日報』）。

### 5. 改革の全面深化に関する省党指導グループ第20回会議の開催

●30日午前、胡春華・省党書記主宰の上記会議で、改革の全面深化に関する中央指導グループ第26回会議、習近平・総書記の重要講話の精神を伝達・学習。併せて、「広東省が党第18期五中全会・省党第11期第5回全体会議を貫徹し、重要な改革措置を実施するための計画（2016年～2020年）」等について審議し採択（8月31日付『南方日報』）。

### 6. 胡春華・省党書記がセネガルの大統領と会談

●30日午後、上記会談で胡春華・省党書記は双方の潜在力を十分に発掘し、アフリカ投資フォーラム等の重要なプラットフォームによる地方交流を更に強化し、経済貿易・投資、インフラ、資源エネルギー、人文・観光等の分野における協力を進め、ウィンウィンの状態を実現し、中国とアフリカ、中国とセネガルの関係を発展させるために積極的に貢献したいと伝えた。在中国セネガル大使、何忠友・副省長も同席（8月31日付『南方日報』）。

### 7. 省政府党組織拡大会議の開催

●中央・省党委員会による「両学一做」学習教育の段取りに基づき、中国共産党95周年記念イベントと合わせて、先頃、上記会議が開催された。朱小丹・省長が省政府党組織メンバー、省政府弁公庁の党員幹部に向けて講義を行い、「四講四有」を共産党員に相応しい党員の基準とし、弁公庁の「3つのサービス」の水準を不断に向上させていくよう強調（8月31日付『南方日報』）。

### 8. 広東省とクワズール・ナタール州が友好関係を正式に締結

●現地時間8月26日～30日、朱小丹・省長率いる省政府代表団が南アフリカを訪問し、26日午後、南アフリカ副大統領と会談。同期間、朱小丹・省長は南アフリカ共産党総書記兼高等教育大臣、クワズール・ナタール州知事とそれぞれ会談し、広東省を代表して同州と友好関係を締結。併せて、2016年中国（広東）-南アフリカ経済・貿易協力交流会に出席し、プレゼンテーションを行なった（8月31日付『南方日報』）。

●現地時間8月31日～9月1日、同上代表団がエチオピアを訪問し、31日午後、エチオピア首相と会談。同期間、首相顧問と会談し、中国（広東）-エチオピア経済・貿易協力交流会に出席し、プレゼンテーションを行なった（9月3日付『南方日報』）。

#### 9. 黄龍雲・省人代常務委員会主任が早川吉秀・新潟県議会議長一行と会談

●8月31日午後、上記会談で黄主任は、日中友好の根幹は民間にあり、双方は環境、観光、農業、教育等の分野で広く協力の展望が開けているので、手を携えて共に努力し、経済・社会の各分野で広範な交流や実務的な協力を推進し、友好を増進させ、日中関係の発展を促進したいと表明（9月1日付『南方日報』）。

#### 10. 胡春華・省党書記が肇慶市、雲浮市を視察

●8月31日～9月1日、胡春華・省党書記が肇慶市、雲浮市を訪れ、産業の発展と貧困救済業務の進捗状況を視察（9月2日付『南方日報』）。

#### 11. 第13回中国国際中小企業博覧会（中博会）の開催

●1日、「智能・智慧・智造・省エネ」をテーマとし、中小企業のイノベーションに基づく発展を促進するための上記博覧会が開催された（9月2日付『南方日報』）。

#### 12. 省党常務委員会議の開催

●2日、胡春華・省党書記主宰の上記会議で、全国党委員会秘書長会議の精神を伝達・学習し、広東省がそれを貫徹・実施するための意見について検討（9月3日付『南方日報』）。

#### 13. 胡春華・省党書記が全哲洙・全国工商連合会党組織書記と会談

●2日午後、上記会談で胡春華・省党書記は、引き続き広東省への指導・サポートを強化し、同省の工商会組織がより良い役割を果たせるよう促進し、企業が知的財産権の保護を強化するよう導き、同省のイノベーションに基づく発展に助力してもらいたいと要望（9月3日付『南方日報』）。

## II. 広州市

### 1. 市政府常務会議の開催

●29日午後、温国輝・市長主宰の上記会議で、「石油・天然ガスパイプラインの保全・管理に関する通達」、「農村でマイクロ・ファイナンスを発展させるための実施案」等について審議し採択（8月30日付『広州日報』）。

### 2. 市政府党組織会議の開催

●29日午後、温国輝・市長主宰の上記会議で、「中国共産党責任追及条例」について深く学習し、市政府党組織制度文書に関する任学鋒・市党書記の指示を伝達・学習し、それを貫徹・実行するための意見について検討（8月30日付『広州日報』）。

### 3. 市党常務委員会議の開催

●30日、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、中央の「問題のある幹部の抜擢防止に関する意見」、珠江デルタ創新駆動発展の推進・ハイテク企業の育成に関する広東省現場会議の精神を伝達・学習し、それを貫徹し実行するための業務を手配し（8月31日付『広州日報』）。

### 4. 統一戦線工作に関する指導グループ第1回会議の開催

●30日午後、任学鋒・市党書記主宰の上記会議で、習近平・総書記の重要講話の精神、中央・省党委

員会統一戦線工作に関する指導グループ会議の精神を学習・貫徹し、広州市全体の工作状況について聴取（8月31日付『広州日報』）。

#### 5. 任学鋒・市党書記が江丙坤・台湾海外貿易会会長一行と会談

●30日、任学鋒・市党書記が第12回広州市台湾資本企業協会理事会に出席するため、広州市を訪れた江丙坤・台湾海外貿易会会長（元海峡交流基金会董事長）一行と会談し、継続的な協力を要望。潘建国・広州市政府秘書長、盧一先・広州市統一戦線部長、蔡朝林・副市長も同席（8月31日付『広州日報』）。

#### 6. 全国工商連合会が広州市を視察

●9月2日、任学鋒・市党書記が、民営企業の知的財産権保護に関する業務を視察するため広州市を訪れた全哲洙・全国工商連合会党組織書記一行と座談会を開催（9月3日付『広州日報』）。

### III. 深圳市

#### 1. 第6期市党委員会第3回全体会議の開催

●26日、上記会議で馬興瑞・書記による市党委員会の業務報告を聴取し検討。併せて、「深圳市区級行政区画の最適化調整案」について審議し採択。許勤・市長が省党第11期第7回全体会議の精神を伝達。李華楠同志が全省関連業務会議の精神を伝達（8月29日付『深圳特区報』）。

#### 2. 市政府党組織による特別テーマ学習会の開催

●28日午前、許勤・市長主宰の上記学習会が行われ、同済大学中国・ドイツ工程学院副院長の陳明教授が「インダストリー4.0と人材育成」をテーマに講演。許市長は次のように強調した。習近平・総書記による一連の重要講話の精神を深く貫徹し、中央・省・市の手配、馬興瑞・市党書記の要求に基づき、インダストリー4.0の重要な意義を深く認識し、品質に対する意識や匠の精神を更に強化し、製造業分野における供給力を高め、国際科学技術・産業イノベーションの拠点構築を急がねばならない（8月29日付『深圳特区報』）。

#### 3. 各民主党派、工商連合会責任者、無党派代表との夏期懇談会を開催

●30日午後、上記懇談会が開催され、意見や提案を聴取。馬興瑞・市党書記が出席し、講話を行なった（8月31日付『深圳特区報』）。

#### 4. 外事務に関する市党指導グループ会議の開催

●30日午前、馬興瑞・市党書記主宰の上記会議で、深圳市のここ1年の香港・マカオ事務を総括し、次の業務の方向性や措置について検討し手配。許勤・市長も出席（8月31日付『深圳特区報』）。

#### 5. 市政府常務会議の開催

●31日午後、許勤・市長主宰の上記会議で、「深圳市・海洋総合管理モデルエリアの建設実施案」について審議し採択（8月31日付『深圳特区報』）。

#### 6. 深圳市の元指導者との座談会を開催

●8月31日午後、馬興瑞・市党書記、許勤・市長、戴北方・市政協主席をはじめとする深圳市の指導者たちが副省級以上の元指導者たちと座談会を開催。馬書記は次のように強調した。中央が経済特区を創出した戦略的な意図を胸に刻み、実行しなければならない。歴代の同市指導グループが築いた良い基盤の下で（特区事業を）引き継ぎ、奮闘し、歴史的に残されてきた問題の解決に尽力し、将来的な発展・

挑戦に積極的に向き合い、勇敢に引き受け、特区事業の発展を推進し、不断に新たな段階へ押し上げていく（9月1日付『深圳特区報』）。

#### 7. 科学技術イノベーション大会、第6回深圳市科学協会代表大会の開催

●9月1日午前、上記大会で市科学技術賞の授賞式が行われ、馬興瑞・市党書記、許勤・市長が出席。馬書記は、産業のイノベーション力が強く、市場環境に優れ、国際化のレベルが高い「中国のシリコンバレー」を全力で構築し、勇敢に世界科学技術強国の先鋒となるよう励む必要があると強調（9月2日付『深圳特区報』）。

#### 8. 市党常務委員会議の開催

●1日午後、馬興瑞・市党書記主宰の上記会議で、中国東西間における貧困救済協力の全体的な展開、ペアリング支援座談会を精神を伝達・貫徹し、深圳市が実行するための意見について検討（9月2日付『深圳特区報』）。

#### 9. 特定テーマ会議の開催

●2日午前、許勤・市長主宰の上記会議で、ハイテク技術企業の育成と工業投資の関連業務について検討。許市長は、珠江デルタ計画綱要、省党委員会及び省政府の段取りを真剣に実行し、馬興瑞・市党書記の指示・要求に基づき、更に責任を果たし、サービスを高め、効率を上げ、ハイテク企業の育成・認定、工業投資等の業務をしっかりと行い、本年の目標・任務を順調に達成しなければならないと強調（9月3日付『深圳特区報』）。